

科目名 日常生活援助論 I	授業担当者 工藤 洋平	所属 中通高等看護学院	
開講時期:前期～中期	単位数:1 単位	時間数:30 時間	
<b>授業の目的</b> 対象の理解と看護実践の基礎となる技術を習得する。			
<b>授業の概要</b> 日常生活における環境、休息・睡眠、安楽の意義を理解したうえで、快適な療養生活を送るための援助の実際を学ぶ。また、食事は生命維持のためには欠かすことのできない生理的・基本的欲求である。食事・栄養の意義を理解し、健康障害によりこの基本的欲求が満たせなくなった場合の援助の実際を学ぶ。			
<b>受講上の注意・事前学習の内容</b> テキストや Learning Bowl に挙げた授業資料、ブックライブラリー、ビデオライブラリー等をあらかじめ見て、事前学習し、学習する内容に関してイメージして講義を受講することが望ましい。 演習の前は、技術ノートの作成や事前学習、技術練習を必ず行って演習に臨むこと。 授業の資料は事前に印刷し準備する。 演習においては身だしなみを整え臨むこと。			
<b>授業回数</b>	<b>学習内容</b>	<b>方法</b>	<b>備考</b>
1	環境調整の援助の実際(ベッドメイキング・リネン交換) シーツ類のたたみ方・リネン交換	講義 ミニ演習	実習室
2	病床の環境/病床の環境整備	講義	
3・4	環境整備とリネン交換	シミュレーション 演習	
5	睡眠・休息の援助	講義	
6	苦痛の緩和・安楽確保の技術/包帯法	講義	
7・8	足浴/包帯法	演習	
9	食事援助の基礎知識	講義	
10	食事摂取の介助	講義	
11・12	食事介助	シミュレーション 演習	
13	非経口的栄養摂取の援助	講義	
14・15	経鼻カテーテル挿入・流動食注入の実際(モデル人形での演習)	演習	
	試験		
<b>テキスト</b> 系統看護学講座 専門 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 ブックライブラリー 根拠と事故防止からみた 基礎・臨床看護技術 医学書院			
<b>参考書・指定図書</b> 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第1版 メディックメディア 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 第1版 メディックメディア			
<b>評価の方法</b> 授業態度・課題・演習・シミュレーションでの取り組み状況・筆記試験から総合的に評価する。			

\*この科目は実務経験のある教員による科目となります